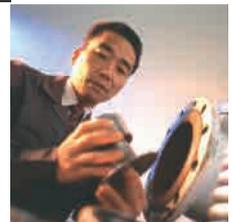




GROUP GUIDE



●エネルギー・化学・発電プラント向けバルブの総合エンジニアリンググループ

石田バルブ工業株式会社

石田バルブエンジニアリング株式会社

エネルギー・化学・発電プラント向けバルブの総合エンジニアリング企業として、基幹産業に貢献しています。

1939年に設立された石田バルブ工業株式会社は石油精製・石油化学向けのバルブの製造販売でリーダーでありました。これは日本経済の進歩と一致して居ります。

会社はバルブの製造と販売を増強するため1963年に修理の設備を開始しました。

1980年代まで日本の市場ではほぼ独占的に日本製品を使用して居りました。1990年代になって石油精製、石油化学の分野で国際化への動きがありました。この要請に応じてこの市場に適合するバルブと部品を供給するため当社は他国の製造会社と契約を結びました。その結果、良質の製品を低価格で提供できるようになったのです。当社は現在、韓国、中国の製造会社と協力関係にあります。21世紀に入り我々は他国のメーカーと協力して共存共栄の時代を迎えることを期待して居ります。この協力関係には、製品や部品の再販のほかに技術の交流が含まれています。当社は、バルブ製品の製造、販売、修理、保守に関して協力的取極めをすることに関心のある企業からの引合を歓迎いたします。



ユーザー・インの思想のもとに、常にベストな製品、サービスをお届けします。



石田バルブ工業の生み出すバルブは、エネルギー・化学・発電プラントにとって欠くことのできない重要な機器であり、少しでも異常があるとプラント全体に影響をおよぼすことにもなりかねません。

石田バルブ工業が最も重視するのは、「信頼性」と「耐久性」です。

生産工程においては「常にベストな製品」をお届けするために、各工程で製品を一品ずつ、慎重に検査しています。また、メンテナンス事業についても、小さな努力の積み重ねが、優れた品質につながる、と私たちは考えています。常に使う側、利用する側に立って、改良を進めることが、真に優れた製品づくりにつながると考えています。「ユーザー・インの思想のもと、常にベストな製品、安全をお届けする」

——それが私たち石田バルブグループのモットーです。

「ベストな製品と安全をお届けする」をモットーとした石田バルブグループ85余年の歩み。

1931(昭和6)年6月
石田バルブ製作所創業(個人経営)、高性能バルブの国産化を開始。

1935(昭和10)年3月
米国・バジヤ社からの指導を受け、石油精製用鋼製バルブの製造を開始。

1939(昭和14)年1月
株式会社石田バルブ製作所を設立、個人事業を引き継ぐ。

1949(昭和24)年1月
石田謙一郎社長、全国バルブコック協議会(日本バルブ工業会前身)会長に就任。

1959(昭和34)年1月
中小企業庁から中小企業合理化モデル工場として指定を受ける(1961年、1963年にも同指定を受ける)。

1961(昭和36)年6月
石田バルブ工業株式会社に商号変更。

1963(昭和38)年4月
徳山工場(山口県)を開設。(石田バルブエンジニアリング(株)徳山工場の前身)

1963(昭和38)年10月
千葉工場(千葉県)を開設。(石田バルブエンジニアリング(株)千葉工場の前身)

1965(昭和40)年10月
東京所在の工場を埼玉県大宮市に移設、東京工場として開設。

1967(昭和42)年10月
A.P.I.(アメリカ石油協会)より品質と技術の評価されAPI600モノグラム表示工場認可。(1977年にもAPI6Dモノグラム表示工場認可)

1971(昭和46)年3月
石田バルブエンジニアリング(株)を設立。

1972(昭和47)年8月
通商産業大臣から「高圧ガス設備試験製造認定事業所」に認定される。

1972(昭和47)年10月
鹿島工場(茨城県)を開設。(石田バルブエンジニアリング(株)鹿島工場の前身)

1975(昭和50)年8月
米国・ランケンハイマー社と販売提携をする。

1976(昭和51)年10月
オーストリア・ホルビガー社と技術提携をする。

1990(平成2)年11月
徳山新工場を開設(旧工場を移設)。

1991(平成3)年3月
フランス・ギジョン社とメンテナンスに関する技術提携をする。

1992(平成4)年4月
オランダ・モクベルト社とメンテナンスに関する技術提携をする。

1992(平成4)年6月
千葉工場を全面建替え拡張。

1998年(平成10)年
東京工場埼玉県大宮市より同県北本市へ移転。

2013年(平成25)年12月
本社東京都港区芝より東京都港区芝浦へ移転。

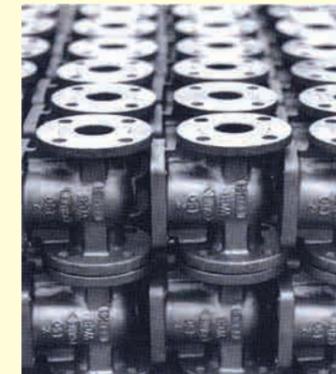
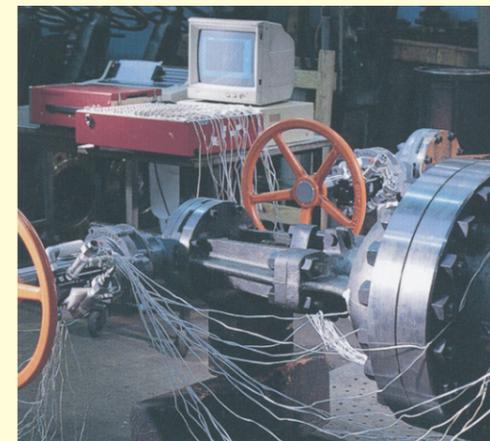


高品質・高技術力により 信頼性の高いバルブの製造が 私たちの使命です。



1931年、石田バルブ工業は、当時ほとんど輸入に頼っていた工業用のバルブを、国産化するため創業、1935年には、米国・バジヤー社の指導のもと、日本で初めて石油精製用バルブの製造を開始。以来、中低圧用一般弁、高温高压弁、電動弁、空気圧モータ操作弁、空気圧シリンダ操作弁など、多種多様なバルブを開発・製造し、時代の先端を拓くリーディングカンパニーとして、エネルギー・化学・発電業界などの、幅広いニーズに対応しています。

とりわけ、石油産業の発展とともに、確かな品質、そして安全を追求した、信頼性の高いバルブを製造することが私たちの使命と考え、確立された生産体制により厳重な品質管理を実践しています。全プロセスにおいて独自の基準と検査手法により信頼性の高い製品のみを、自信を持って提供しています。



会社概要

名称	石田バルブ工業株式会社 ISHIDA VALVE MFG. CO.,LTD.
創業	1931年6月11日
設立	1939年1月12日
資本金	1千万円
代表者	代表取締役社長 石田 貴嗣
事業内容	エネルギー・化学・発電プラント用のバルブ製造・販売
主要取引銀行	三菱東京UFJ銀行 田町支店 さわか信用金庫本店営業部
本社	〒108-0023 東京都港区芝浦3-20-2 山楽ビル4階 TEL:03(3455)5271(代) FAX:03(3455)8690
東京工場	〒364-0001 埼玉県北本市深井7丁目227 TEL:0485(40)5161(代) FAX:0485(40)5162

石田バルブ工業株式会社

東京工場

○東京工場は埼玉県の北部地区、北本市にあります。
OEM 製品及び国産品の品質保証、ユーザーの高度なニーズに対応のできる生産工場として千葉、徳山、鹿島の3工場と連携を強化し多種多様な製品を供給すると共にグローバルなニーズにも対応できる「生産基地」を目指しております。



東京工場周辺名所

古くは氷川神社の門前町、江戸時代には中山道の宿場町、その後、鉄道の町、商業の町として、幾多の変遷の中で今日、県の産業の中核として飛躍的な発展を続けるさいたま市。市の中央には、平安時代の延喜式神社帳にも記述され、武蔵国一の宮の格式を持つ氷川神社が鎮座し、大宮公園の北側には、世界に誇る約10万坪の盆栽村があり、多くの外国人が訪れる観光地にもなっています。



世界に広がる CRAFT ブランド

当社の CRAFT ブランドは日本をはじめとし、アメリカ、カナダ、オーストラリア、ヨーロッパ、アフリカ、中近東そしてアジアに広がりその高度な品質が各国で評価されています。

1967年10月、アメリカ石油協会 (API) より当社製銅バルブの品質と技術が評価されて、API600モノグラム表示工場として、また1977年3月、同じくAPI6Dモノグラム表示工場の認可を受けました。



ISO9001:2000 認証取得、2008年8月
ISO9001:2008 認証取得、2009年8月
ISO9001:2015 認証取得、2017年4月
ISO9001:2015 認証取得、2020年8月



本社 及び 東京工場

主要製品

- ゲート弁
- グローブ弁
- チェッキ弁
- ソフトシート弁
- ツインパック弁
- ジャケット弁
- プラグ弁
- 電動弁
- 空気圧モーター操作弁
- 空気圧シリンダ操作弁
- 高温高圧弁
- 低温弁
- その他



クラス300 4^B 鋳鋼ゲート弁



クラス300 10^B 鋳鋼空気圧モーター操作弁



クラス150 16^B 鋳鋼ギヤ操作弁



クラス300 4^B 鋳鋼グローブ弁



クラス300 4^B 鋳鋼チェッキ弁



クラス150 12^B 鋳鋼電動弁

主要取引先 (敬称略五十音順)

(国内) エネルギー

- ENEOS (株)
- 出光興産 (株)
- 沖縄石油精製 (株)
- コスモ石油 (株)
- 昭和シェル石油 (株)
- 昭和四日市石油 (株)
- 西部石油 (株)
- 太陽石油 (株)
- 東亜石油 (株)
- 東邦石油 (株)
- 富士石油 (株)
- エクソンモービル

化学

- 旭化成工業 (株)
- 出光石油化学 (株)
- 呉羽化学工業 (株)
- 昭和電工 (株)
- 新日本製鉄化学工業 (株)
- 信越化学工業 (株)
- 住友化学工業 (株)
- テイジン (株)
- 東燃化学 (株)
- 東ソー (株)
- トクヤマ (株)
- 三菱レイヨンエンジニアリング (株)
- JSR (株)
- 日本石油瓦斯 (株)

- 日本ポリウレタン (株)
- 丸善石油化学 (株)
- 三井石油化学工業 (株)
- 三菱ケミカル (株)

電力・瓦斯

- 関西電力 (株)
- 九州電力 (株)
- 四国電力 (株)
- 中国電力 (株)
- 中部電力 (株)
- 東京電力 (株)
- 東北電力 (株)
- 北陸電力 (株)
- 北海道電力 (株)
- 大阪ガス (株)
- 京葉瓦斯 (株)
- 西部瓦斯 (株)
- 中部瓦斯 (株)
- 東京瓦斯 (株)
- 東邦瓦斯 (株)
- 広島瓦斯 (株)
- 北陸瓦斯 (株)

プラント建設

- (株)IHI
- 旭エンジニアリング (株)
- 千代田システムテクノロジーズ (株)
- 出光エンジニアリング (株)
- (株)石井鉄工所
- 宇部興産 (株)

- (株)オルガノ
- (株)化工機イーアンドシー
- (株)きんでん
- (株)神戸製鋼所
- コスモエンジニアリング (株)
- 昭石エンジニアリング (株)
- 昭和エンジニアリング (株)
- 信越エンジニアリング (株)
- レイズネクスト (株)
- 新日本製鉄 (株)
- チッソエンジニアリング (株)
- 千代田工建設 (株)
- 千代田工商 (株)
- 月島機械 (株)
- 東北発電工業 (株)
- 東燃テクノロジ (株)
- 東洋エンジニアリング (株)
- トーヨーカネツ (株)
- 日合エンジニアリング (株)
- JFE エンジニアリング (株)
- (株)日立製作所
- 三井建設 (株)
- 三井E&S 造船 (株)
- 三井E&S プラントエンジニアリング (株)
- 三菱化工機 (株)
- 三菱重工業 (株)
- 三菱ケミカルエンジニアリング (株)
- 大陽日酸 (株)

商社

- ISS マシナリーサービスリミテッド
- イングロ (株)
- 岩村 (株)
- 伊藤忠商事 (株)
- 岡谷鋼機 (株)
- 川鉄商事 (株)
- キクニ (株)
- 国際テクノス (株)
- (株)サンテム
- (株)大成工機商会
- (株)竹本
- ティーマックス (株)
- トーヨーシステム販売 (株)
- 中和機械 (株)
- 南星物産 (株)
- 日栄商事 (株)
- 日鋼工業 (株)
- 日伸物産 (株)
- (株)ニチュ
- 日本管機工業 (株)
- (株)久門製作所
- 富士貿易 (株)
- 北海商事 (株)
- (株)前嶋
- 三井物産 (株)
- 住商メタルワン鋼管 (株)
- (株)守谷商会

(海外) USER

- ARAMCO OVERSEAS COMPANY
- ESSO SINGAPORE
- EXXON MOBIL, U.S.A.
- IMPERIAL OIL LTD., CANADA
- KUWAIT OIL CO., LTD.
- NATIONAL OIL COMPANY
- PERTAMINA INDONESIA
- PETRO CANADA(SUNCOR)
- SHELL/S.I.P.M.
- SYNCRUDE, CANADA
- GENERAL CONSTRUCTOR**
- BECHTEL INTERNATIONAL CORP.
- FLUOR-DANIEL
- THE M.W. KELLOGG COMPANY
- AGENT & DISTRIBUTOR**
- CONVAL HARDWARE ENGINEERING PTE LTD, SINGAPORE
- HOLLAND VALVES HOLDING BV
- IMPERIAL VALVE CO.LTD., CANADA
- KS ENERGY SERVICES LTD.
- PETKIM PETROKIMYA HOLDING
- RUM RIVER VALVE CO., U.S.A.
- RYERSON CANADA INC.
- TUBEMAKERS OF AUSTRALIA LTD.
- U.S. METALS, INC.

石田バルブエンジニアリング株式会社

独自のエンジニアリング・ノウハウを 結集して、バルブの安全性を 支えています。

エネルギー・化学・発電業界の工業技術は急速に発展し、バルブ等への「高技術」「高品質」の要求にとどまらず、同時にそれらの「メンテナンスサービス」の果たすべき役割を、ますます大きくさせてきました。

1963年、石田バルブ工業は、いち早くこのような状況に対し、メンテナンス工場を開設（石田バルブエンジニアリング（株）の前身）し、1971年には石田バルブエンジニアリングを設立しました。以来、石油精製・石油化学・火力発電プラントに使用される、一般弁のメンテナンスをはじめ、安全弁、高温高圧弁へとその領域をひろげ、これらユーザーのサポートに、力を入れてきました。

とりわけ、現代の高度に自動化された製品を、メンテナンスするために、より高度な技術力、より迅速なサービス体制が、要求されています。石田バルブエンジニアリングは、それらのニーズに対応するため、長年の経験と独自の技術に裏付けされた「エンジニア・ノウハウ」「メンテナンス・ノウハウ」を結集しています。また、ハイレベル、ハイスキルのサービススタッフの育成を通して、ユーザーニーズに積極的に対応していくことを、使命と考えています。



会社概要

名称	石田バルブエンジニアリング株式会社 ISHIDA VALVE Engineering CO., LTD.
創業	1963年4月15日(石田バルブ工業の修理部門として発足)
設立	1971年3月26日(石田バルブ工業より分離独立)
資本金	1千万円
代表者	代表取締役社長 石田 貴嗣
事業内容	エネルギー・化学・発電プラント用のバルブ等配管機器の修理・販売
主要取引銀行	さわやか信用金庫本店営業部 千葉興業銀行五井支店 千葉銀行五井支店 京葉銀行姉崎支店 みずほ銀行徳山支店 銚子信用金庫神栖支店
本社	〒108-0023 東京都港区芝浦3-20-2 山楽ビル4階 TEL:03(3455)5271(代) FAX:03(3455)8690
千葉工場	〒290-0036 千葉県市原市松ヶ島西1-2-66 TEL:0436(21)6561(代) FAX:0436(21)8802
徳山工場	〒745-0802 山口県周南市栗屋奈切50-52 TEL:0834(26)1582(代) FAX:0834(26)0451
鹿島工場	〒314-0252 茨城県神栖市柳川1600 TEL:0479(46)0718(代) FAX:0479(46)3950
事業認可	一般建設業 管工事業 国土交通大臣許可 (般-29)第17545号

石田バルブエンジニアリング株式会社

千葉工場

石田バルブエンジニアリングの主力工場のひとつとして、1963年の開設以来、京葉・京浜両工業地帯を中心に、石油精製・石油化学・火力発電用プラントのバルブメンテナンス事業と製品販売を展開。1992年からは、最新設備の整った新工場として生まれ変わり、作業の合理化、効率化を大幅にアップし、メンテナンス技術のリーダーとして、また主力販売拠点として、その機能を発揮しています。



徳山工場

瀬戸内海の周南コンビナート（周南、新南陽下松、光の四市）に立地し、その活動範囲は西日本全域をカバーしています。現在バルブのメンテナンスはもちろん、製品の販売まで手掛け、その扱いは年々大きな広がりを見せています。迅速な機動力と最新設備を生かした体制は、西日本地域で高い信頼を得ており、今後ますます増加が見込まれる、この地域での需要と併せて、大きな期待が寄せられています。



鹿島工場

日本屈指の工業地帯のひとつである、鹿島臨海工業地帯の需要に対応し、工業地帯の石油精製・石油化学・火力発電用プラントのバルブメンテナンスおよび販売を目的に1972年10月に開設しました。以来、30年余、少数精鋭の機敏性を生かして、その信頼性は、鹿島臨海工業地帯のみならず、周辺工業地帯でも数々の実績を残しています。



千葉工場周辺名所

県内随一の紅葉の名所、養老溪谷があり、美しい自然を満喫でき、豊かな温泉にも恵まれています。また、近くには県としては2番目、市としては日本一といわれるほどゴルフ場が多いところ。



徳山工場周辺名所

瀬戸内海国立公園の一角にある大華山は標高わずか360mにもかかわらず、独立峰のため360度の眺望があり、眼下には周南4市をはじめ、遠くは四国・九州の山脈を見ることができます。春は桜、秋は紅葉と四季折々の自然が楽しめます。



鹿島工場周辺名所

隣接する鹿島町には、千古の歴史を伝える鹿島神宮が鎮座し、千葉県香取神宮と共に、古来から武人の崇敬を集めてきました。樹齢千年を越える木々は、鬱蒼として尊厳な神域を一層神秘的なものとして、常陸の国一の宮の格式をたたえています。



主要取引先 (敬称略五十音順)

- エネルギー**
- ENEOS(株)
- 出光興産(株)
- コスモ石油(株)
- 西部石油(株)
- 太陽石油(株)
- 昭和四日市石油(株)
- 東亜石油(株)
- 富士石油(株)
- 化学**
- AGC(株)
- (株)ADEKA
- 鹿島塩ビモノマー(株)
- KHネオケム(株)
- 昭和電工(株)
- 信越化学工業(株)
- 住友化学(株)
- ダイキン工業(株)
- 武田薬品工業(株)
- JNC石油化学(株)
- 帝人(株)
- 東ソー(株)
- 東燃化学(同)
- 東レ・タウコーニング(株)
- 日本曹達(株)
- JSR(株)
- 日本精糖(株)
- 日本ゼオン(株)
- 日本農薬(株)
- 日立化成(株)
- 丸善石油化学(株)
- 三井化学(株)
- 三菱ケミカル(株)
- 電力・瓦斯**
- 鹿島南共同発電(株)
- (株)千葉サンソセンター
- 中国電力(株)
- 東京電力ホールディングス(株)
- 東京酸素窒素(株)
- 広島ガステクノ・サービス(株)
- プラント建設**
- AGCエンジニアリング(株)
- 宇部興産(株)
- 鹿島エンジニアリング(株)
- 浦池運輸(株)
- コスモエンジニアリング(株)
- 山九(株)
- 信越エンジニアリング(株)
- 千代田工商(株)
- (株)東京エネシス
- 東京パワーテクノロジー(株)
- 東洋エンジニアリング(株)
- レイズネクスト(株)
- JSRエンジニアリング(株)
- 日揮プラントイノベーション(株)
- JFEエンジニアリング(株)
- 三井E&Sプラントエンジニアリング(株)
- 商社**
- イシグロ(株)
- (株)エビス商会
- 南星物産(株)
- 小池産業(株)
- 神商(株)
- 高砂化工機(株)
- ティームックス(株)
- 日晃商事(株)
- 桂商事(株)
- その他**
- ジェイエフイーホールディングス(株)
- 日本製鉄(株)
- 日新理化(株)
- 広栄化学工業(株)
- 東レ(株)
- 日産化学(株)
- 東邦化学工業(株)

主要製品

ゲートバルブ / グローブバルブ / スイングチェッキバルブ / ソフトシートバルブ / ツインパックバルブ /
ジャケットバルブ / 電動バルブ / 空気圧モーター操作バルブ / 空気圧シリンダ操作バルブ /
高温高圧バルブ / 低温バルブ / その他

CRAFT

石田バルブグループ
石田バルブ工業株式会社
石田バルブエンジニアリング株式会社

本社 〒108-0023 東京都港区芝浦3-20-2 山楽ビル4階
TEL:03(3455)5271(代) FAX:03(3455)8690

製品保証

石田バルブ工業株式会社は通常通りにバルブを使用し、納入後1年以内に不具合があった場合、回収・修理を行います。

不具合があった場合は、当社へご連絡下さい。

その後当社にて再確認いたします。

当社では下記の対応を致します。

- (1) 製品の修理、又は
- (2) 製品の交換、又は
- (3) お客様への返金 です

当社はこれ以外に発生した費用は負担致しません。